

とちぎ水土里づくりプランⅢ 平成28年度 取組状況

推進施策2

持続的な生産を支える農業水利施設の保安全管理

【取組内容】

- 各地域の農業水利施設保安全管理推進委員会において、各種研修会や講習会を行い、施設の管理体制強化に向けた技術指導・支援を行った。保安全管理年次計画の作成・更新を行い、これに基づく計画的な機能診断を行いました。
- 地域の湛水被害、施設の維持管理費及び労力の軽減に向け実施される国営かんがい排水事業栃木南部において、国、県、市町、地元土地改良区で連携し事業を推進した結果、平成28年度に着手することができました。
- 那須野原2期地区において、ICT整備を進め、ゲートの遠隔操作が可能となり、水管理の省力化が図られました。



更新された水管理システム

【目標達成状況】

※1 上段は目標値、下段は実績値

目標指標	現状 H26	計画期間※1					年度目標 達成状況※2
		H28	H29	H30	H31	H32	
機能診断調査及び評価を行った 農業水利施設数 (受益面積10ha以上100ha未満)	117	145 152	160	169	177	185	○

※2 ○…おおむね達成 △…達成できない可能性がある ×…達成は困難

【今後の取組】

- 農業水利施設保安全管理システム化業務によるシステム構築と活用による戦略的保安全管理推進
- 研修会等の実施による管理体制の強化
- 国営かんがい排水事業 栃木南部地区の支援
- 開水路の自然圧パイプライン化等の推進